

保存版

いじめのサイン

発見シート ✓

監修 森田洋司 氏 大阪市立大学名誉教授 / いじめ防止基本方針策定協議会会長

多くの子どもたちが、だれにも相談できずにいる「いじめのこと」。言葉では伝えられなくても、「いじめ」があれば毎日の生活の中に、これまでとちがった行動や態度などが現れます。「いじめのサイン発見シート」を使ってふだんの生活とのちがいを確認してください。

 <p>朝 (登校前)</p> <p>※チェック欄は2回、もしくは2人で出来るように2つあります。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 朝起きてこない。布団からなかなか出でこない。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 朝になると体の具合が悪いと言い、学校を休みたがる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 遅刻や早退がふえた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 食欲がなくなったり、だまって食べるようになる。</p>	 <p>夕 (下校後)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ケータイ電話やメールの着信音におびえる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 勉強しなくなる。集中力がない。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 家からお金を持ち出したり、必要以上のお金をはしがる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 遊びのなかで、笑われたり、からかわれたり、命令されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 親しい友達が遊びに来ない、遊びに行かない。</p>
<p>■「いじめ」をしていませんか？</p> <p>いじめる側になっていると、次のようなサインが出ていることがあります。</p>	
<p>クラス替えなど環境の変化には特に注意が必要です。</p> <p>4月はクラス替えで新しい友達ができるなど、子どもにとって環境の大きく変わる月です。学校生活を楽しく過ごせる友達ができるかどうか、注意して見守る必要があります。また、転校などのタイミングにも注意してください。</p>	
<p>休み明けの変化を見逃さないようにしましょう。</p> <p>夏・冬休みの終わりごろから新学期が始まる時期に、登校をいやがったり、元気がなくなったりしていないか、子どものようすの変化に注意する必要があります。日曜日から月曜日にかけても同じです。</p>	

※チェック項目は参考例です。お子さまやご家族の実態に合わせて、ご活用下さい。

**「あれ？」
もしかしてと
思ったら…**

- 子どもにとって良き相談相手になってあげましょう。気持ちを受け入れてあげることが大切です。
- ようすがおかしくても、問いつめたり、結論を急いだりしないようにしましょう。
- 何があっても「守り抜く」「必ず助ける」ことを真剣に伝えましょう。
- いじめている人が悪く、いじめられている人は悪くないと伝えましょう。
- 子どもに次のようなことは言わないようにしましょう。
「無視しない」「大したことではない」「あなたにも悪いところがある」「いじめられるほうが悪い」「弱いからいじめられる」

ご家族だけで悩まずに、心配なことは学校へ相談しましょう。

相談窓口

24時間子供SOSダイヤル

なやみいおう

24時間全国どこからでも悩みを相談することができます。

☆平成28年4月より、通話料が無料になりました。

0120-0-78310